

地域防災拠点訓練での災害医療講話の実施について（依頼）

災害時、地域防災拠点に避難されてきた住民の中には、慣れない場所での生活でストレスや過労により、体調を崩してしまう方がいるかもしれません。

避難所での起こりやすい病気やその予防方法について、地域防災拠点訓練に合わせ講話を実施します。周囲の高齢者や子どもなどに配慮し、助け合いながらできるだけ気持ちよく生活できる環境づくりにご活用ください。

1 災害医療の講話

1) 主な内容

- ・災害時のケガは緊急度・重症度に応じた医療機関へ受診しましょう
- ・治療されている方は、病気の名前のメモやお薬手帳などを避難グッズに準備しましょう
- ・避難所で起こりやすい病気とその予防について

2) 実施の曜日・時間

- ・土曜日もしくは日曜日に実施します。
福祉保健課職員がおこないます。
※日曜日は神奈川県医師会のご協力を得て講話を行う場合もあります。
地域防災拠点訓練の中の20分間

3) 実施会場

- ・体育館等

4) 対象

- ・訓練参加者全員

5) その他

- ・マイク等、事前に準備していただくものについてご相談させてください。
- ・実施していない拠点を優先に受付をさせていただきます。
- ・災害医療に関するご相談がある場合は、下記までお問い合わせください。

2 申込方法

7月14日（金）までに担当までご連絡ください。

※7月14日以降でご希望の拠点は実施日1カ月前までにご相談ください。
(医師会との調整が必要なためお時間をいただければと存じます)

担当：神奈川県福祉保健課
事業企画担当 岡崎・金屋
電話 411-7136
FAX 316-7877